

界面活性剤のはたらき

～洗剤が油を落とす仕組み～

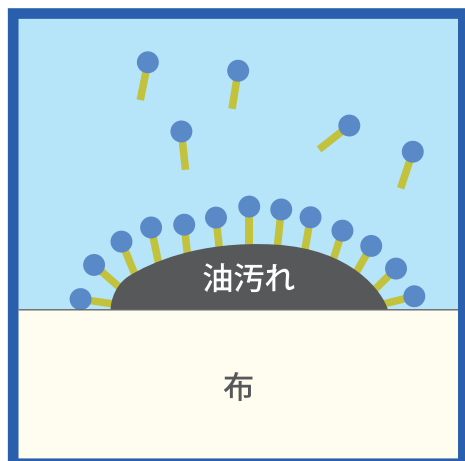
< 分子構造 >



汚れを落とす成分＝「界面活性剤」の4つの力

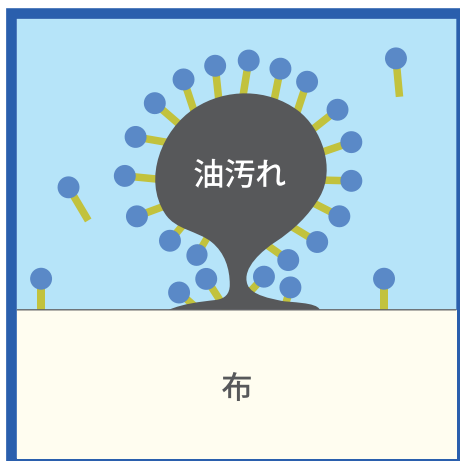
- 浸透作用…染み込みやすくする
- 乳化作用…本来は混じり合わないものを混合する
- 分散作用…汚れを散らばらせる
- 再付着防止作用…再び汚れがつかないようにする

1. 浸透



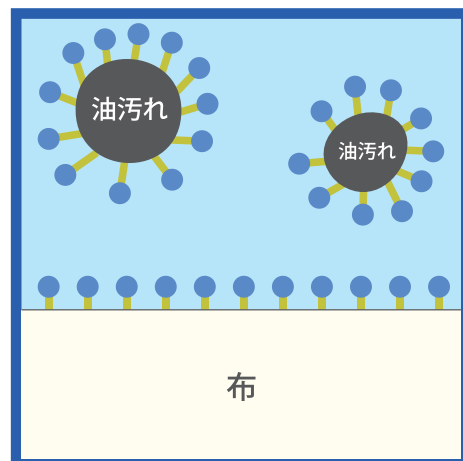
油汚れの布に洗剤液が染み込み、界面活性剤の「油と仲良しの部分」が油に吸着して取り囲む。(浸透作用)

2. 乳化



「水と仲良しの部分」が水に引き寄せられ、油が布から引き離されて水と混ざる。(乳化作用)

3. 分散・再付着防止



水中に散らばった油は、再び布にはつかない。(分散作用) (再付着防止作用)
これで布はキレイ♪

MEMO:

